

平成20年度国際学術コミュニケーション委員会 活動報告

1. 委員会活動

- 平成20年7月25日、大阪学院大学において第1回委員会を開催し、GIFプロジェクト関係とSPARC/JAPANプロジェクト関係の今年度の事業方針に関する協議を行った。
- GIFプロジェクト関係ではGIFガイドのリニューアルを中心に、GIF業務の見直しと課題整理を行うこととした。
- SPARC/JAPAN関係では、国立情報学研究所のSPARC/JAPANワーキンググループの活動と連携・協力し、活動を進めることとした。

2. GIFプロジェクト活動報告

(1) 日米ILL/DDプロジェクト

GIFプロジェクト参加状況

参加機関数は平成20年9月26日現在で日本側138機関、152図書館（内訳：国立大学62機関74図書館、公立大学5機関5図書館、私立大学64機関66図書館、大学共同利用機関等7機関7図書館）、北米側63機関、70図書館であり、平成20年4月以降、日本側9機関9図書館、北米側4機関7図書館の増加となっている。

現物貸借サービス参加状況

現物貸借サービスの参加状況は、平成20年9月26日現在で、日本側77機関、81図書館（内訳：国立大学40機関42図書館、私立大学32機関34図書館、公立大学3機関3図書館、大学共同利用機関等2機関2図書館）、北米側35機関37図書館であり、平成20年4月以降、日本側4機関4図書館の増加、北米側2機関2図書館の増加となっている。

日米ILL/DD実施状況

平成20年度4月～8月30日までの日米ILL/DDの実施状況は、表1のとおりである。前年同期に比べ（昨年度は6月分であるが）、依頼件数で165件減、受付件数で18件減である。日本側受付分の謝絶率は73.0%で大きく増加した。（56.8%（17年度） 66.7%（18年度） 66.3%（19年度）

73.0%）。一方、日本側依頼文の謝絶率は45.2%で低下している。（45.1%（17年度） 51.4%（18年度） 58.6%（19年度） 45.2%）

表1 日米ILL/DD実施状況（平成20年4月～平成20年8月）

	依頼件数				受付件数			
	完了	謝絶	その他	計	完了	謝絶	その他	計
文献複写	361	302	0	663	134	367	0	501
現物貸借	80	63	0	143	53	141	0	194
合計	441	365	0	806	187	508	0	695

(2) 日韓 ILL/DD プロジェクト

参加状況

平成 20 年 9 月 25 日現在、日本側参加館は、88 機関 109 図書館（国立 51 機関 69 図書館、私立 29 機関 32 図書館、公立大学 2 機関 2 図書館、大学共同利用機関等 6 機関 6 図書館）、韓国側参加館は、263 館となっている。平成 20 年 4 月以降、日本側で 0 機関 1 図書館、韓国側で 11 図書館の増加となっている。

日韓 ILL/DD 実施状況

日韓 ILL/DD は平成 16 年 11 月から暫定サービスが開始され、平成 19 年 4 月からは ISO ILL システム間リンクによる本格運用に移行している。平成 20 年度の 4 月～8 月 30 日までの日韓 ILL/DD の実施状況は、表 2 のとおりである。前年同期に比べ（昨年度は 6 月分であるが）、依頼件数は 12 件の増加、受付件数は 72 件の増加である。謝絶率は依頼側が 68.7%で昨年度（27.8%）から急増しているが総件数の少なさからの変動とも思われる。受付側は 28.3%で昨年度（29.7%）と同程度である。

表 2 日韓 ILL/DD 実施状況（平成 20 年 4 月～平成 20 年 8 月）

	依頼件数				受付件数			
	完了	謝絶	その他	計	完了	謝絶	その他	計
文献複写	15	33	0	48	981	388	0	1369

(2) 今後の課題

日韓 ILL/DD プロジェクトの現物貸借の実施

日米 ILL/DD の改善と国際 ILL 担当者のスキルアップ

GIF 参加館の範囲の拡大

3. SPARC/JAPAN 関係活動報告

(1) 活動報告

- ・ 国立情報学研究所 SPARC/JAPAN ワーキンググループ会合（平成 20 年 8 月 7 日）が行われた。
- ・ 9 月 25-26 日に KESLI コンソーシアム 2008 年度大会（韓国、大田）に SPARC/JAPAN が出展し、日本側コンソーシアムからも出席した。
- ・ SPARC/JAPAN セミナーやワークショップにおいて、大学図書館と学会との連携を意識したテーマ設定や企画プランニングをしていくこととなった。

(2) 今後の活動予定

- ・ 国立情報学研究所 SPARC/JAPAN ワーキンググループの活動を中心にした学会と大学図書館との情報交流企画の推進。